PART3　めり・らし／推量・推定の助動詞まとめ

めり・らし

接続	基本形	未然形	連用形	終止形	連体形	已然形	命令形	活用の型
	めり	○					○	型
	らし	○	○				○	型

【「めり」の意味】

①（「　　」判断による）**推定**（**～ようだ**）

※語源＝「　　」＋あり

（例）人待つな**めり**と見るに、…

② **婉曲**（**～ような**）

（例）人ごとに言ふ**めれ**ど、…

【「らし」の意味】

①推定（～らしい）

（例）深山（みやま）には霰（あられ）降る**らし**外山（とやま）なるまさきのかづら色づきにけり

問十一　「言ふめれば、…」の傍線部の文法的意味として、最も適当なものを次の中から選べ。

ア　完了　イ　推定　ウ　断定　エ　伝聞　オ　尊敬

問十二　「さなめり」を現代語訳せよ。

問十三　「あやしきさまにぞ言ふべか［X］。」の空欄Xに入る語として、最適なものを次の中から選べ。

ア　り　イ　れ　ウ　めり　エ　める

★〈推量・推定の助動詞のまとめ〉

けむ〔　　　〕
↓
らむ〔　　　〕
↓
む〔　　　〕（むず）　　じ

べし　　まじ

推定
なり〔　　　〕
めり〔　　　〕
らし（和歌中）

〈Memo〉

第17講　PART3　確認問題

①「中将などはすきぬべかるめり。」の傍線部の意味として、最も適当なものを次の中から選べ。

ア　適当　イ　伝聞　ウ　完了　エ　反実仮想　オ　推定　カ　打消

②「うるはしき皮なめり。」の傍線部の文法的説明として、最も適当なものを次の中から選べ。

ア　断定の助動詞「なり」の連体形＋推定の助動詞「めり」の終止形
イ　断定の助動詞「なり」の終止形＋推定の助動詞「めり」の連用形
ウ　伝聞推定の助動詞「なり」の連体形＋推定の助動詞「めり」の連用形
エ　伝聞推定の助動詞「なり」の終止形＋推定の助動詞「めり」の終止形

③　傍線部の意味として最も適当なものを、次の中から選べ。

「泣くめれど、涙落つとも見えず。」

ア　泣くようだが　イ　泣くふりをしているが
ウ　泣いているのだが　エ　泣こうとしているが

④　傍線部の意味として最も適当なものを、次の中から選べ。

「この川にもみぢ葉流る奥山の雪消の水ぞいままさるらし」

ア　増えたということだ

イ　増えるはずがない

ウ　増えるとよいのに

エ　増えているにちがいない

⑤　傍線部のうち、文法的意味が他とは異なるものを次の中から選べ。

ア　春過ぎて　夏来るらし　白たへの　衣干したり　天の香具山

イ　深う思ひよらぬなめりなど、ちぐさに思ひみだる。

ウ　たまさかに京なるほども、四五条のほど…

エ　いかなるにかあらむと思ふほどに、…

第17講　PART3　解答

問十一　イ

問十二　そうであるようだ

問十三　エ

第17講　PART3　確認問題　解答

〔解説〕

①「めり」は推定・婉曲の助動詞だが、選択肢には婉曲がない。よって、オが正解。

②「なめり」は断定の助動詞「なり」の連体形「なる」に、推定の助動詞「めり」の終止形がついた「なるめり」が撥音便化（「な（ん）めり」）したもの。よって、アが正解。

③「めれ」は推定の助動詞「めり」の已然形。「泣くようだが」という意味になる。よって、アが正解。

④「らし」は推定の助動詞。「〜らしい」「〜にちがいない」という訳になる。よって、エが正解。

⑤ア・イは推定、エは推量の助動詞。ウは断定の助動詞。よって、ウが正解。

〔解答〕

①オ　②ア　③ア　④エ　⑤ウ